

令和4年度 第1回  
北栄町社会教育委員会・公民館運営審議会 会議録

開催期日	令和4年6月2日(木)				
開催場所	北栄町大栄農村環境改善センター 大会議室				
開会時刻	午後1時30分				
出席委員 (10人中9人)	笠見 隆志	山下 みさと	津島 望	安田 千秋	坂田 和靖
	南場 兄一	三村 章雄	清水 武	玉木 純一	
欠席委員(1人)	河原 裕司				
事務局出席者	北野教育長	前田課長	福庭室長	松尾室長	渡辺館長
	田中館長	中江館長	永田理事長	荒川事務局長	
書記	福田				
1 開会	事務局前田課長の司会進行で開会。				
2 あいさつ	<p>◆北野教育長によるあいさつ          本日は、第1回社会教育委員会兼公民館運営審議会にお集まりいただき、ありがとうございます。また、本日の講演においていただきました鳥取県社会教育課の指導主事兼社会教育主事であります平野靖博先生、本日はよろしく申し上げます。          今回は2022年度の事業計画についてご審議いただきます。年度初めの会ですから、みなさまからご意見をいただき、前年度よりいい取り組みができるために進めてまいりたいと思いますので、よろしく申し上げます。</p>				
7 講演	<p>『社会教育員の役割について』          講師 鳥取県教育委員会事務局 社会教育課 社会教育・地域学校協働推進担当          指導主事兼社会教育主事 平野 靖博 氏</p>				
前田課長	日程では、3定足数の確認となっていますが、最初に鳥取県社会教育課からお越しいただいた平野さんの講演を先に行わせていただきと思います。				
鳥取県社会教育課 平野靖博 社会教育主事	「社会教育委員(基礎編)」「社会教育委員(実践編)」及び書籍「地域学校協働のデザインとマネジメント(学文社)」を委員に配付し、社会教育委員の仕事や役割、現在を取り巻いている状況の中での最新の情報や現在社会教育委員に求められている地域協働によるまちづくりについて、具体例を示しながら講演いただいた。				
3 定足数の確認	委員10名中9人が出席。半数以上の出席者があることを確認し、北栄町中央公民館条例施行規則第4条により会議が成立することを報告。				
4 自己紹介	各委員、事務局出席者自己紹介。				
5 委員長・副委員長の互選	委員長に三村章雄委員、副委員長に玉木純一委員が選任される。				
	規約に基づき、三村委員長が議長となり司会交代。				
6 議事録署名委員	北栄町中央公民館条例施行規則第6条により委員長及び委員長の指名の委員が署名となっているため、委員長が指名。指名委員は、山下みさと委員が議事録署名委員となる。				
8 報告事項	(1)社会教育委員・公民館運営審議会委員の役割、年間スケジュールと事業計画について(資料P.1～3)				
福庭室長	資料をもとに社会教育委員・公民館運営審議会の役割・年間スケジュールについて説明。(資料P.1～3)役割については平野講師の講演で専門的に詳細な説明をいただいたため割愛。				
	(2)社会教育事業計画について(資料別冊)				

<p>福庭室長</p>	<p>◆社会教育事業、文化・文化財事業、社会体育事業について(資料P3～6)</p> <p>○今年度の特徴的な事業や取組みについて 『町民会議』 ・あいさつ運動を積極的に取り組む。 『子ども第三の居場所事業』 ・ほくほくプラザに隣接する生活支援施設を建築し、事業実施に向けて準備を進める、令和4年度は設計及び施設建築に取り組み、翌令和5年度に事業運営を目指している。 『B&amp;G海洋センター駐車場拡張工事』 ・利用者の利便性と会員拡大に向けて駐車場を拡張する。用地買収が終わり、令和4年度は設計監理委託を行い、翌令和5年度に50台程度駐車可能とする拡張工事という計画。 『すいか・ながいもマラソン大会』 ・新型コロナウイルス感染症の影響で現地開催ができないことから、昨年度同様に6月11日から19日にかけてバーチャルマラソン特別大会として開催。参加申込者数はオンライン参加2,583名、自己申告書参加510名の3,093名。 『歴史民俗資料館 特別企画展 田熊常吉展』 ・北栄町東園出身で株式会社タクマの創設者である田熊常吉さんの紹介展示を実施予定。 『六尾反射炉跡地発掘調査(試掘)』 ・由良台場、六尾反射炉発信事業の材料集めとして発掘調査を実施し、11月には地元説明会を開催したい。 『成人式』 ・新たに20歳となる人の式典を令和5年1月3日に開催予定。実行委員を募集中。</p>
<p>荒川事務局長</p>	<p>◆北栄スポーツクラブ事業について(資料P.10～12)</p> <p>○基本方針 スポーツクラブの活動目的は、「町との協働によるまちづくり」の具現化を図り、健康で明るいまちづくりの推進に取り組んでいる。町内の社会体育施設10施設の管理・運営も行っている。</p> <p>○事業内容 『バドミントン教室』 ・新規事業。実業団競技経験者による毎週水曜日にバドミントン教室を新規で開催する。 『東伯郡民スポーツレクリエーション祭』 ・北栄町が主会場となり、3年ぶりの全競技実施に向けて調整中。 『温水プールとアクアビック教室』 ・木質バイオマスボイラーの完成により、例年7月1日から9月30日のプール稼働だったものが、今年度は6月1日から10月31日と前後1か月の2か月多く稼働する計画。それと、7月と8月に新たにアクアビック教室を開催予定。</p>
<p>松尾室長</p>	<p>◆人権教育事業について(資料P.13～14)</p> <p>○今年度の特徴的な事業や取組みについて 『北栄町人権を尊重するまちづくり推進計画の改訂』 ・人権施策の基本計画である推進計画の改訂。平成30年から令和4年の5年間で計画期間であり、最終年度であることからまちづくり審議会を4回開催し、パブリックコメントや1000人を無作為抽出して人権問題に関する意識調査を実施する。 『ほくほくプラザの大規模改修』 ・省エネルギー改修として全館LED化とエアコン改修の工事を計画したが、国庫補助事業の応募が多く北栄町は不採択となったことから、来年度改めて計画したい。 『3町連携TCC企画番組の放送』 ・人権を学ぶ会はコロナ以前は60自治会で実施されていたが、昨年度は30自治会であったことから、コロナ禍でも学習に取り組めるよう、TCCを活用して企画番組の放映に取り組む。放送は秋ごろを予定。</p>
<p>渡辺館長</p>	<p>◆中央公民館事業について(資料P.15～17)</p> <p>○今年度の特徴的な事業や取組みについて 『成人対象講座』 ・新規事業として認知症予防の効果がある健康麻雀教室と地産地消とSDG'sを考慮した料理教室を開催する。 『ほくえい未来ラボ事業』 ・住民参画による新しい合意形成の形をとり、大栄分館の建て替えだけでなく、今後もまちづくりを進めていく中で住民意見をどんどん取り入れるため、新しいかたちを取り入れて進めていく。大栄分館の建て替えに関しては委員募集の結果16名が参加することになり、5月15日に第1回を開催した。合計7回を開催予定。</p>

永田理事長	<p>◆中央公民館大栄分館事業について(資料P.18~20)</p> <p>○事業内容 コロナ禍ではあるが感染対策をしながら、地域が元気となるような例年どおりの取組みを実施し予定。子どもほくえい塾については、P19~20に具体的な取組みを記載。</p> <p>『放課後子ども教室推進事業(子どもほくえい塾)』  ・毎回定員を超える応募があるが、コロナ禍で児童を全員受け入れることができず、参加者は抽選となってしまいが、できる限りの対策を講じつつ多くの児童を受け入れかつどうしていきたい。</p> <p>『パソコンカフェの開設』  ・高齢者がパソコンも持込みして、全員一律の教室ではなく、各自それぞれ、自分にあつたパソコン技術の向上のための教室であり、時折コーヒータ임을設けながら時間を過ごすことができる教室としている。</p>
田中館長	<p>◆図書館事業について(P.21~23)</p> <p>○今年度の特徴的な事業や取組みについて</p> <p>『図書館魅力化事業』  ・レイアウトを変更し、地域の方が展示できるようなスペースを設置したギャラリー活用を図る。  ・現時点の規則等では不可能だが、飲食が可能なスペースを設置できればと考えている。  ・月2回本の精査を行い、順次入れ替えを行っていく。</p> <p>『住民アンケートの実施』  ・地域とつながることと居心地のいい魅力ある図書館づくりを目指して事業を実施していくため、無作為抽出1,000名の無記名アンケートを実施する。</p> <p>『館内レイアウトの見直し』  ・子ども連れでも気軽に有効活用できるように、2階のAVコーナーを改修し子どもとのふれあいスペースを設けたレイアウト変更を検討する。</p>
委員長	P4~9について、ご意見、ご質問はありますか。
清水委員	3点質問です。 ①あいさつ運動の取組強化についての具体策。 ②出前講座の拡充の具体策。 ③地域副読本の活用と電子書籍化についての検討方法
福庭室長	①あいさつについては粘り強く、多くの人や団体に対して声掛けをして取り組む。あいさつは学校だけでなく家庭での取り組みも必要だと思つため、広くPRをしていきたいと考えている。委員の皆様からもいい知恵があればお借りたい。 ②出前講座は生涯学習課主導ではなく、年度末に全庁全部署に照会をし、各部署から持ち寄られた講座を開催するようにしている。生涯学習、社会教育に限らず、健康や環境、スポーツ推進さんへの依頼など、講座のメニューは各部署の協力を仰ぎながら多岐にわたる幅広い活動となるように取り組んでいる。
前田課長	③町内小学校3年生に「まちの姿編」、6年生に「歴史・人物編」を毎年配布している。昨年度は偉人マンガ「豊田太蔵」を作成し、地域副読本として各6年生と中学生全員に配布した。文化財保護委員会にて教育委員会としての活用方法を提示するようにと意見をいただいている。電子書籍は教育行政評価委員会でも意見があり、現在のB&G財団補助金を活用した印刷物(6,000部)の残数、内容の改訂など、何かの機会が重なったときに現実化を考えている。
委員長	P10~22について、ご意見、ご質問はありますか。
玉木副委員長	図書館事業について、出前音読教室やあたまイキ音読教室はなくなってしまったのか。
田中館長	資料に記載していないだけで、事業は継続して行つう。
委員長	全体をとおして、ご意見、ご質問はありますか。
玉木副委員長	北条運動場のトイレについて 数が少ないのか使いにくいのか、スポーツなどの大会運営で不便があると聞いている。その対応について何か考えていることは。

荒川事務局長	直接意見が届いていないので正確な回答はできないが、各種団体から話を聞いて解決策を検討したい。
委員長	各種事業計画の説明がありましたので、委員の皆さまもできる範囲で顔を出したり参加してみるなど、ご協力いただければと思います。また、その関わっていただいた中で感じられることやご意見等ありましたら、この会や教育委員会の事務局に報告や提案をお願いします。
	(3)その他
前田課長	成人式の名称について社会教育委員会でご意見を伺いましたが、教育委員会でも同様に意見を伺い、成人式の使用について意見が分かれたため、実行委員会で当事者の意見を聞きながら、町長・副町長協議のもとで正式に決定していきたい。
福庭室長	5月26日(木)開催 鳥取県社会教育委員連絡協議会 理事会・総会・研修会に三村委員長が県出席され、報告資料を添付しているのでご確認いただきたい。
笠見校長	7月19日にほうじょう大トーク大会を予定しているので、積極的に参加いただきたい。
9 協議事項	(1)今年度の社会教育事業への関わりについて
三村委員長	社会教育の事業には町の身近なものから、鳥取県主催の研修会などがある。すべてに参加することは難しいが、あいさつ運動や大トーク大会など、自分の参加できる範囲で参加し、その時に気づいたことや感じたことを共有して、各種団体の立場や岡れている環境などの視点で、課題解決に皆で考えることが大切ではないかと思っている。皆様の協力なしに発展することはないと思いますので、できる範囲での協力をお願いしたい。
	(2)その他
	なし
10 その他	なし
11 閉会	
議長	以上で閉会
閉会時刻	午後3時28分
	上記のとおり相違ございません。
委員長	三村 貴雄
議事録署名委員	山下 みさと